

はじめての英単語カレンダーの使い方

みなさんの周りには、英語があふれています。たとえばお店やインターネット、アニメやゲームの中でもたくさんの英単語を見たり聞いたりしています。

「はじめての英単語カレンダー」には、みなさんの得意をのばして、苦手をカバーする工夫がもりこまれています。

「これ、知ってる！」という発見をふやしていけば、英語の世界は2倍、3倍に広がっていきますよ！



英語と なかよしになる 4つの魔法（まほう）

ポイント1：音の「たし算、引き算」になれよう！

英単語は、音を くっつけたり、とったりすると、別の言葉に変身します。

たす： p + ink = pink ピンク

ひく： pink - k = pin ピン

いれかえる： stop ⇄ step ストップ⇄ステップ

パズルを楽しむ
つもりで読んでみて！

ポイント2：自分の力で「すいり」してみよう！

カレンダーには、学校で習う単語の中に、くらしの中で聞いたり見たりしたことがありそうな単語をまぜています。知っていることをヒントにして「こう読むのかな？」と自分で考えて読んでみよう。

13 not ...でない

14 dot 点、点を打つ

15 dog 犬

16 jog ゆり動かす

...@co.jp
dot



dotは習ってないかも。
でも、dogは知ってる？
単語の意味やイラストも
ヒントになるよ。

ポイント3：「読み方のルール」を発見しよう！

「tea（お茶）」に m を足したら「team（チーム）」。
では「teach（教える）」は
何と読むだろう？
ここでの ea は「イー」のように発音するとか「読み方のルール」を発見する名人になろう！

8 tea お茶

9 team チーム

10 teach 教える

11 peach 桃（もも）



ポイント4：毎日少しずつ、発見を楽しもう！

カレンダーにしたのは、楽しみながら練習してほしかったから。
無理に暗記しようとしたりせず、カレンダーが目に入ったら、上から下に、下から上に少しずつ読んでみよう！



もっとくわしい使い方は裏面へ！

© ONOMURA Satoshi 2026



Learn Different. ちがいを力に！

リヴォルヴ学校教育研究所

はじめての英単語カレンダーの 楽しい 使い方

① いつも見えるところにはろう！

リビングやトイレなど、目につく場所にはって、毎日少しずつ読んでみよう。

② まちがえても だいじょうぶ！

はじめて見る単語は、読めなくて当たり前。知っている単語や単語の意味、イラストなどをヒントに自分で考えてみよう。

③ わすれちゃったって だいじょうぶ！

読み方や意味をわすれちゃったら、それを もう一度気づけるチャンスにしよう。そのくり返しが実力アップにつながるよ。

CHECK!

カレンダーといっしょに使える！3つの準拠コンテンツ！



① 動画

見て・聞いて・楽しむ



② 練習シート

文字わくをいかして練習



③ タイピングアプリ

タイピングでしあげ！

コンテンツはQRコードから



ライズぶらす
RISE PLUS

④ 動画で 聞いて 歌っちゃおう！

「ゆっくリズム」「ノリノリズム」の動画を、さらに自分に合った速さにして、くり返し聞いたり歌ったりしよう。



⑤ 「ゆび」で書いてみよう！

エンピツがなくてもOK。「ドゥ・オ・グ dog」とゆっくり発音しながら、つくえの上に ゆびで書いてみよう。



⑥ 「文字わく」の形に 注目！

なれてきたら できるだけ 単語を見ないで、「ドゥ・オ・グ dog」とゆっくり発音しながら書いてみよう。練習シートを使うときは、オリジナルの文字わくをよく見て練習しよう。

文字の形にあわせた文字わく



(登録新案第3184649号)

⑦ タイピング練習にもチャレンジしよう！

書くことが苦手な人には、タイピング練習もおススメ！
タイピングアプリを使うときは、文字わくを見ながら、英語の音を聞いてみよう。



⑧ 新しい単語をつくってみよう！

たとえば「team (チーム)」の t や「peach (もも)」の p を bにかえたら、なんと読むだろう？ くらしの中で、カレンダーにはない単語を発見しよう！